

2026年度  
中部部入学試験問題  
社 会  
(30分間)

【注 意】

1. 解答は、すべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
2. 解答は、とくに指示がない限り、漢字で書くべきところは正しい漢字を使って答えなさい。
3. 複数の解答がある場合には、とくに指示がない限り、答える順番は問いません。

【注意】 受験番号は、算用数字で横書きにすること。

受 験 番 号			

氏 名	
--------	--

私たちの生活の中でもっとも身近な金属は「鉄」です。

【I】「鉄をつくること」について、以下の問題に答えなさい。

問1 鉄をつくるには原料が必要になります。日本はそれぞれの原料を外国から輸入しています。図1・2を見て次の問いに答えなさい。ただし、図1・2の **A** と **B** は、それぞれ同じ原料を指します。

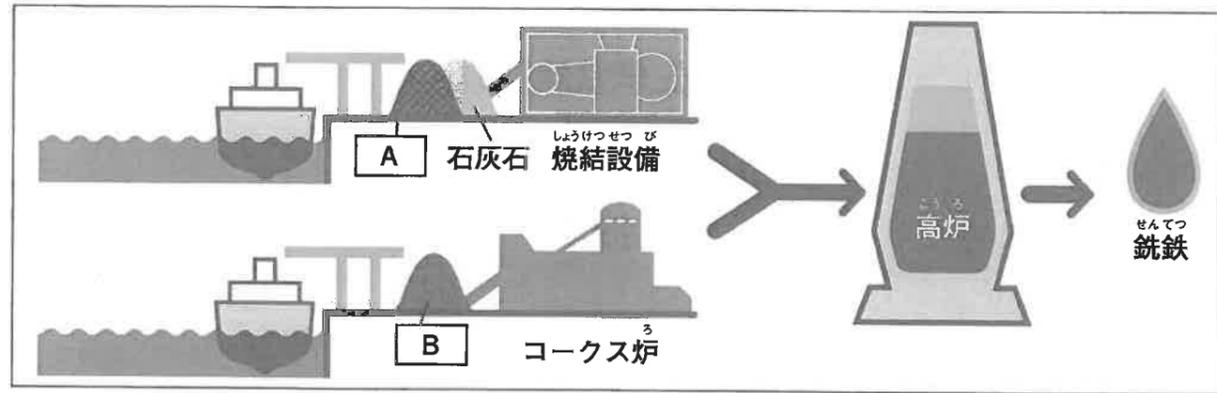


図1 現代の鉄のつくり方の一部

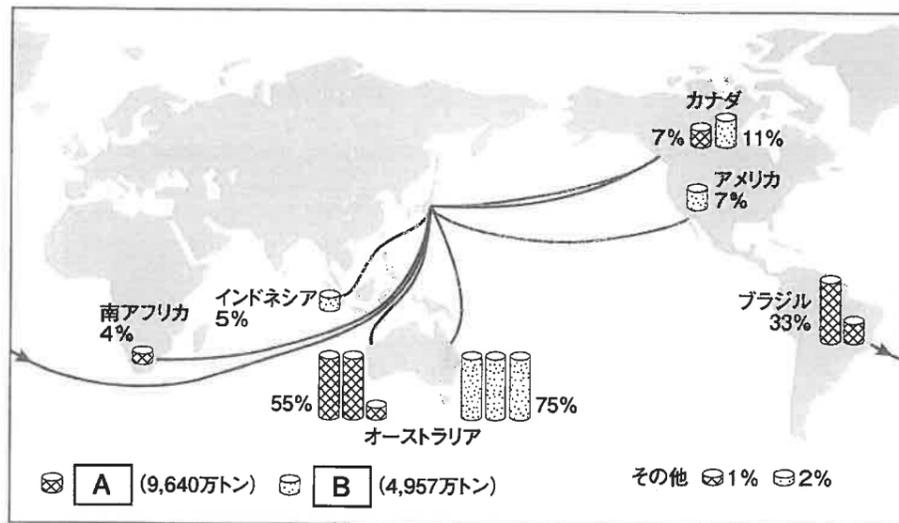


図2 鉄をつくる原料のおもな輸入先 (2024年)(財務省、日本鉄鋼連盟資料より)

- 図1・2の **A** と **B** にあたる原料名を答えなさい。
- 図2を見て、日本が **A** を輸入している国のうち、首都が南半球にある国から輸入している割合は、合計何パーセントになりますか。「その他」の数値は含めず答えなさい。
- ブラジルから日本へ **A** を輸送するとき、図2によると大洋を3つ通ります。通る順に大洋を答えなさい。

問2 図3は世界文化遺産の「明治日本の産業革命遺産」に指定されたものです。図3を見て、次の問いに答えなさい。

	たたら製鉄 (18~19世紀)	反射炉 (1850年代~)	洋式高炉 (1850年代~)
鉄をつくる技術			
	大板山たたら製鉄遺跡	にらやま 葦山反射炉 (1857年)	官営製鉄所 (1901年)

図3 「明治日本の産業革命遺産」の一部

(1) たたら製鉄について

- 図4には、たたら製鉄の原料を集めている様子が描かれています。その原料は図5のようにも集めることができます。この原料を漢字2字で答えなさい。



図5

図4 東京大学工学・情報理工学図書館工3号館図書室所蔵資料を一部改変

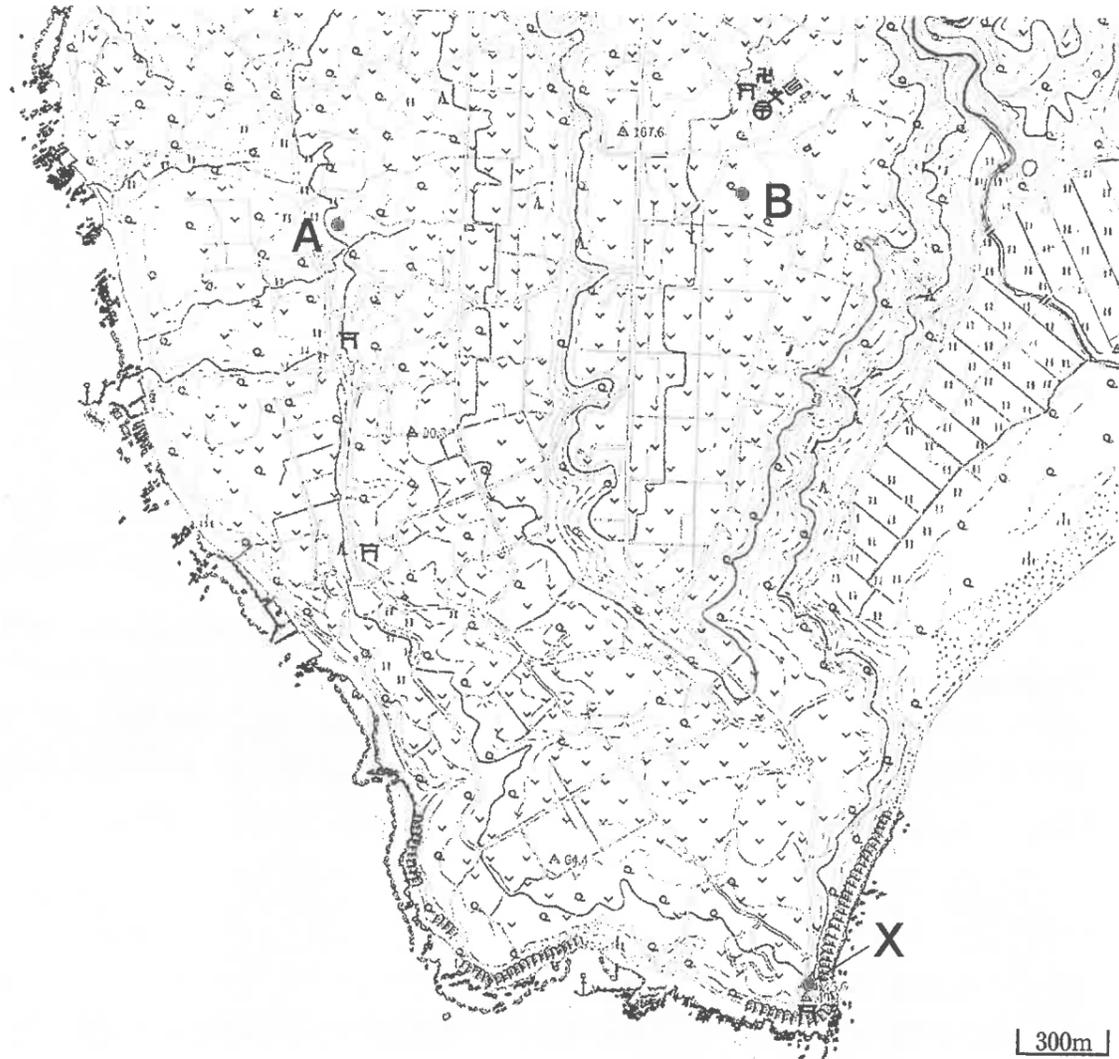
- さらに、図6には、たたら製鉄で使う別の原料をつくっている様子が描かれています。この原料を漢字2字で答えなさい。



図6 東京大学工学・情報理工学図書館工3号館図書室所蔵資料を一部改変



問2 次の地図はある島の一部です。次の問いに答えなさい。



地図 国土地理院「地理院地図」より作成



図9 地図のXにある記念碑

(1) 次の資料は、この島の領主が僧に書かせた歴史書の一部です。下線部の人たちは、実際にはどこの国の人たちでしたか。国名を答えなさい。

天文12年(1543)8月25日、我が西村のこさぶ小浦に一隻の大船が漂着した。どこの国から来たかは分からない。……外国の商人の長が2人おり、一人は牟良叔舎(むらしゆくしゃ)といい、一人は喜利志多佗孟太(きりしただもた)という。

(2) 地図について

① Xの部分には図9の記念碑があります。記念碑の地図記号を1つ選び、記号で答えなさい。



② 地図のAとBの標高差を1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 60m イ. 80m ウ. 100m エ. 120m オ. 140m カ. 160m

③ 地図の範囲から読み取れることについて、正しいものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. この地図の範囲では、田んぼより畑の面積が広い。
- イ. この地図の範囲にある学校は、高等学校である。
- ウ. この地図の範囲には、郵便局も警察署もある。
- エ. この地図の範囲には、針葉樹林も広葉樹林も見られる。
- オ. この地図の範囲の海岸線は、西側に砂浜が広がっている。

[Ⅲ] 「鉄をめぐる問題」について、次の文章を読み、以下の問題に答えなさい。

製鉄業は、製造業の中でも二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出量が特に多い分野であるため、1 CO<sub>2</sub>排出量の大幅な削減に取り組む必要に迫られています。もちろん、各企業は、鉄を製造する過程でなるべくCO<sub>2</sub>を出さないよう様々な工夫をしていますが、現在の主要な製法では、CO<sub>2</sub>の排出を全くゼロにすることはできません。そこで、「カーボンニュートラル」という目標が重要になります。

【カーボンニュートラルとは】

カーボンニュートラルとは、「二酸化炭素の排出量と吸収量を<sup>きんこう</sup>均衡させ、実質的にゼロにすること」を目指す目標です。「実質的にゼロ」というのは、「全く出さない」という意味ではありません。つまり、生活や経済活動でどうしても排出されるCO<sub>2</sub>の量（出す量）と、森林などによる吸収や技術的な除去（減らす量）の差をゼロにする状態をカーボンニュートラルと呼びます。この「減らす量」、特に新しい吸収源として近年注目されているのが、2 ブルーカーボンです。

【ブルーカーボンとは】

ブルーカーボンとは、沿岸・海洋生態系が光合成によってCO<sub>2</sub>を取り込み、その一部が<sup>ないせき</sup>海底の堆積物として<sup>ちゆうりゆう</sup>長期間貯留される炭素のことです。CO<sub>2</sub>を吸収する沿岸・海洋生態系として、<sup>もぼ</sup>藻場（<sup>うみくさ</sup>海草・<sup>うみも</sup>海藻）や<sup>ひがた</sup>塩性湿地・干潟、<sup>まングろーぷ</sup>マングローブ林などがあげられます。

問1 下線部1のために、国連は、1992年に国連気候変動枠組条約<sup>きいたく</sup>を採択しました。そして年に1回、地球温暖化対策についての国際的なルールを決定する<sup>ていやくこく</sup>締約国会議が開かれています（2020年は開催されず）。この会議はアルファベットでどのように略されていますか。アルファベット3字で答えなさい。

問2 下線部2について

(1) 2015年に行われた問1の会議で、ブルーカーボンがCO<sub>2</sub>の吸収源として認められました。この会議で採用された枠組みは「          協定」と呼ばれます。          にあてはまる地名を答えなさい。

(2) ブルーカーボンを利用して温暖化対策に取り組むため、日本政府は「ブルーカーボン関係省庁連絡会議」を開いています。対策会議には主に3つの省が参加しています。次の文の            A ~            C にあてはまる省をそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

           A 省がCO<sub>2</sub>吸収源の評価や政策全体を、           B 省が港湾での具体的な対策を、  
           C 省が藻場・干潟の整備・保全を主に担当し、情報共有や連携強化を図っています。

ア. 厚生労働    イ. 国土交通    ウ. 総務    エ. 法務    オ. 農林水産  
カ. 環境        キ. 文部科学    ク. 外務

問3 製鉄業者の黒鉄さんとホタテ養殖業者の貝塚さんの会話文を読んで、次の問いに答えなさい。

[会話文]

黒鉄：「貝塚さん、お時間をいただきありがとうございます。実は私たちの工場で排出する鉄鋼スラグの処理に頭を抱えています。再利用を考えているのですが、なかなかいい使い道がなくて困っているんです。」

貝塚：「いえいえ、こちらこそ。ちょうど、うちもホタテの貝がらの処理に困っています。処理するにもコストがかかりますし。海はきれいにしておきたいのですが、藻場も年々減っていて、漁獲量にも影響が出かねません。」

黒鉄：「待ってください、藻場ですか？実は、当社の鉄鋼スラグは、海に入ると藻（海藻や海草）の成長を助ける肥料のような効果があるという研究があるんです。鉄分が豊富なので、藻場の再生に役立つ可能性があるそうです。」

貝塚：「それは驚きですね！藻場が増えれば、私たちの<sup>ぎょじょう</sup>漁場環境が改善されます。しかし、その鉄鋼スラグをどのように海に入れたら藻がくっついてくれるか。」

黒鉄：「それならば、貝塚さんのホタテの貝がらを活かしてみませんか？貝がらを<sup>くだ</sup>砕いて鉄鋼スラグと混ぜ合わせ、藻場の<sup>ぞうせい</sup>造成ブロックのような形にすれば、海底に設置しやすいかもしれません。貝がらは軽石のような役割も果たして、藻の定着を助けるかもしれませんよ。」

貝塚：「なるほど！それなら、大量の貝がらが有効利用できますね！」

黒鉄：「この取り組みで藻場が再生すれば、海藻や海草が増えていきますね。これは私たちの会社が            にもなるんです。」

貝塚：「そうか、藻場再生は、単なる漁場改善ではなく、地球温暖化対策にもなるのですね！まさに一石二鳥、デメリットがメリットに変わります！」

黒鉄：「私たちの廃棄物も、環境を汚染するものから、藻場を育てる海洋資源へと生まれ変わる。まさに、両社の廃棄物有効利用による環境保全と経済活動の両立ですね！」

(1) 藻場の造成ブロックは、2人の業者が出した廃棄物のどのような利点を活用していますか。それぞれ答えなさい。

(2) 会話文の            に、前後の意味がよく通じるように、「ブルーカーボン」という言葉を必ず使って、40~60字で文章を作りなさい。

[以下余白]